

令和2年度技術検定の合格基準について

(1)建設機械施工

級及び学科試験、実地試験の別に応じて、次の基準以上の者を合格とするが、試験の実施状況等を踏まえ、変更する可能性がある。

- 学科試験 得点が60%以上
- 実地試験(1級 組合せ施工法) 得点が60%以上
- 実地試験(1級 操作施工法・科目ごと) 各科目の得点が60%以上
- 実地試験(2級 操作施工法・第1種～第6種までの種別ごと) 得点が70%以上

(2)土木施工管理、建築施工管理、電気工事施工管理、管工事施工管理、電気通信工事施工管理、造園施工管理

学科試験及び実地試験の別に応じて、次の基準以上の者を合格とするが、試験の実施状況等を踏まえ、変更する可能性がある。

- 学科試験 得点が60%以上
- 実地試験 得点が60%以上